

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 4 月 13 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ & 掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド、レンジ相場の地合いを残す

○進行スパン=陽転しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断する。尚、目先、レンジ相場の地合いも残っており、+2 ライン近辺は上値重いと読める。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=調整の反騰局面

○進行スパン=陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観＝レンジ相場

○遡行スパン＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、 $+1\sigma$ ラインとセンター線の間をコアとするレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観＝調整の反落局面、緩やかな上昇トレンド

○遡行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が $+1\sigma$ ラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。尚、終値がセンター線の上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観=本格上昇トレンド、レンジ相場の地合いを残す

○逆行スパン=陽転しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。一方、同ラインの下方で引けると、調整の反落局面やレンジ相場入りする可能性が高まると読む。尚、レンジ相場の地合いを残しており、+2のライン近辺は上値重いと読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、緩やかな下落トレンド

○逆行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと-1のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場。本格上昇トレンド入りの可能性、ブル・ベアの分岐点

○逆行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+3のラインと+1のラインの間でのレンジ相場と判断。尚、終値が+1のラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向となると、本格上昇トレンド入りの可能性が高まる点、要注意。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=調整の反騰局面

○逓行スパン=陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1のラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格上昇トレンド継続中

○逓行スパン=陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。一方、終値が同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まる。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場

○逓行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、+2のラインとセンター・ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。